

年 月 日

盛岡市長 様

届出者

住 所

氏 名

(法人にあつては、その
名称及び代表者の氏名)

ばい煙発生施設設置（使用、変更）届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第 9 条第 1 項（第 10 条第 1 項、第 11 条第 1 項）の規定により、ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
ばい煙発生施設の種類		※施設番号	
ばい煙発生施設の構造	別紙 1 のとおり。	※審査結果	
ばい煙発生施設の使用の方法	別紙 2 のとおり。	※備 考	
ばい煙の処理の方法	別紙 3 のとおり。		

備考 1 ばい煙発生施設の種類のカラムには、県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則別表第 1 に掲げる項番号及び名称を記載してください。

2 ※印のカラムには、記載しないでください。

3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。

4 別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 としてください。

(A 4)

別紙1

ばい煙発生施設の構造

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規 模	バーナーの燃料の燃焼能力 (重油換算 (L/h))		
	火格子面積 (m ²)		
	焼却能力 (kg/h)		

備考1 設置届出の場合には工事の着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。

2 規模の欄には、県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則別表第1に掲げる施設に規定する項目について記載してください。

3 ばい煙発生施設の構造概要図を添付してください。概要図は、主要寸法を記載し、日本産業規格A4の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いてください。

別紙2

ばい煙発生施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号							
使用状況	1日の使用時間及び月使用 日数等	時間/回	時~ 回/日	時 日/月	時間/回	時~ 回/日	時 日/月
	季節変動						
原材料（ばい煙の発生 に影響のあるものに限 る。）	種 類						
	使用割合						
	原材料中の成分割合（%）	いおう分		いおう分			
	1日の使用量						
燃 料	種 類						
	燃料中の成分割合（%）	灰	分	いおう分	灰	分	いおう分
	発熱量						
	通常の使用量						
	混焼割合						
排出ガス量（m ³ /h）		最大	通常	最大	通常		
排出ガス温度（℃）							
排出ガス中の酸素濃度（%）							
ばい煙の濃度	ばいじん（g/m ³ ）	最大	通常	最大	通常		
	いおう酸化物 （容量比ppm）	最大	通常	最大	通常		
ばい煙量	いおう酸化物 （m ³ /h）	最大	通常	最大	通常		
参考事項							

- 備考1 原材料中の成分割合（%）の欄及び燃料中の成分割合（%）の欄の記載にあたっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにしてください。
- 2 排出ガス量及びばい煙量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態（この項において「標準状態」という。）における量に、ばい煙の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。
- 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 4 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度としてください。
- 5 参考事項の欄には、ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設についての1工程中の排出量の変動の状況、窒素酸化物の発生抑制のために採っている方法等を記載してください。

別紙 3

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号						
処理に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号						
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式						
設置年月日				年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日				年 月 日	年 月 日	
使用開始予定年月日				年 月 日	年 月 日	
処理能力	排出ガス量 (m ³ /h)	最 大				
		通 常				
	排出ガス温度 (°C)	処 理 前				
		処 理 後				
	ばい煙の濃度	ばいじん (mg/m ³)	処 理 前			
			処 理 後			
		いおう酸化物 (容量比ppm)	処 理 前			
			処 理 後			
	ばい煙量	いおう酸化物 (m ³ /h)	最 大	処 理 前		
				処 理 後		
通常			処 理 前			
			処 理 後			
率捕集効 (%)	ばいじん					
	いおう酸化物					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等			時～時 時間/回 回/日 日/月	時～時 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動					
排出口の実高さ Ho (m)						
補正された排出口の高さ He (m)						
排出速度 (m/s)						

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 排出ガス量及びばい煙量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態（この項において「標準状態」という。）における量に、ばい煙の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとします。
- 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 4 補正された排出口の高さHeは、県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則別表第6の算式により算定してください。
- 5 ばい煙処理施設の構造とその主要寸法を記載した概要図を添付してください。